

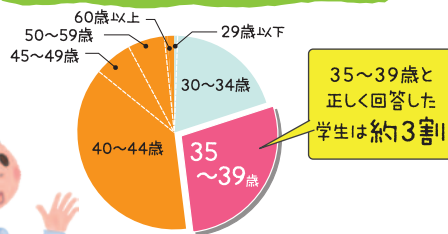
近年、不妊症で悩むカップルが増えており、6～7組に1組ともいわれています。原因のひとつとしては、晩婚化に伴い、年齢を重ねてから出産を希望する人が増えていることがあげられます。男女ともに、年を重ねると子どもを授かるカップルの割合は低くなります。

年齢と妊娠しやすいの関係を、グラフをみながら理解していきましょう。

医学系大学生も誤解している!!

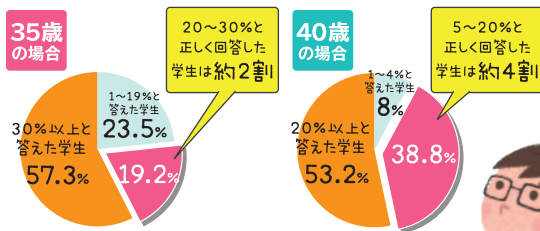
妊娠に関する意識調査 2012年

女性の妊娠率が低下し始める年齢



特に女子学生の中で「高齢でも妊娠できる」と考えている学生が比較的多かったみたい

1回の体外受精の妊娠率



体外受精を行えば、高率に生児を得られると誤解している大学生が多いことがあがるね

「子どもがほしい」 という場合は…

岡山県不妊専門相談センター 「不妊・不育とこころの相談室」

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学病院内
☒ funin@cc.okayama-u.ac.jp
TEL・FAX 086-235-6542
<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>

「妊娠?どうしよう」 という場合は…

おかやま妊娠・出産サポートセンター 「妊娠・安心相談室」

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学病院内
☒ ninshin@okayama-u.ac.jp
☒ anshin@okayama-u.ac.jp
TEL・FAX 086-235-7899
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ninshin/>

妊娠・子育て・不妊症・性・ジェンダーに 関する「本を読みたい」「情報を得たい」 という場合は…

岡山大学医学部保健学科 リプロカフェ 保健学科棟2階 (お越しになる場合は予めご連絡ください)

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2-5-1
☒ josan@cc.okayama-u.ac.jp
TEL・FAX 086-235-6538
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/>

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」

おかやま妊娠・出産サポートセンター「妊娠・安心相談室」

「岡山県妊孕性等普及啓発標準プログラム」等作成事業

岡山県保健福祉部健康推進課

岡山大学大学院保健学研究科

— 監修 —

岡山大学大学院保健学研究科

岡山大学生殖医療技術 (ART) 教育研究センター

中塚幹也

You Tubeで動画配信中
「リプロトーク」で検索

知ってみたいシリーズ 2

年齢と 卵子や精子の かんけい



岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」

おかやま妊娠・出産サポートセンター「妊娠・安心相談室」

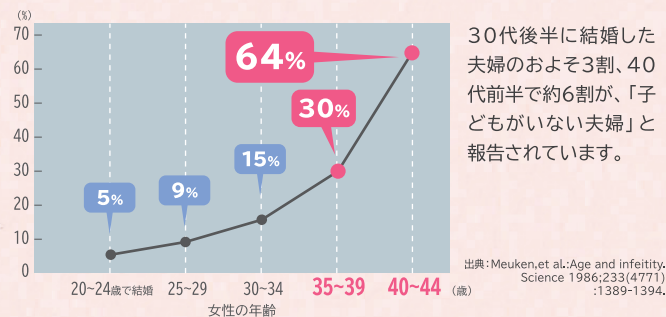
「岡山県妊孕性等普及啓発標準プログラム」等作成事業

岡山県保健福祉部健康推進課

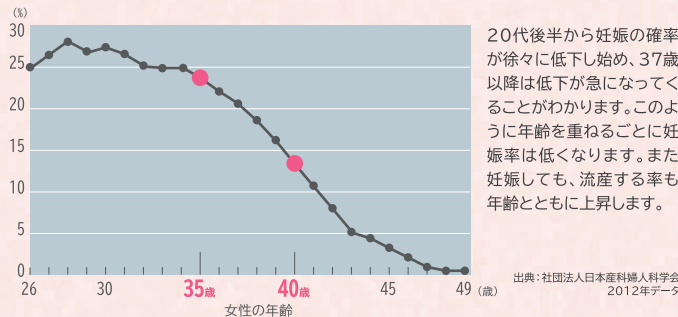
岡山大学大学院保健学研究科

グラフでみる“年齢と妊娠しやすさ”

年齢別に見た 子どもがいない夫婦になる率

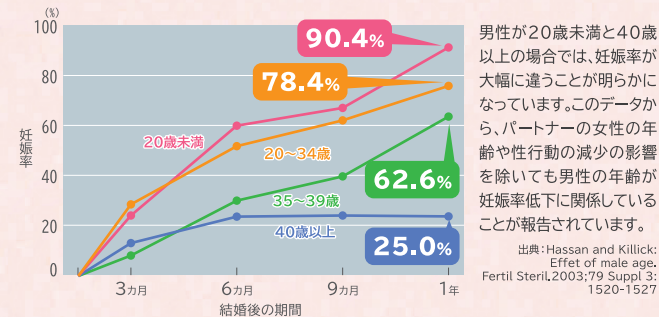


20代後半から徐々に低下 体外受精による妊娠率



男性も人ごとではない!? 不妊の原因の半分は男性に 男性の年齢と妊娠率

男性が原因とされる不妊のケースは全体の15~50%と、比較的高いことが知られています。男性の年齢が20歳未満の場合、結婚して1年間での妊娠率は90%であるのに対し、40歳以上では25%と低下していることがわかります。このように女性だけでなく男性の加齢にも不妊の原因があることがわかっています。

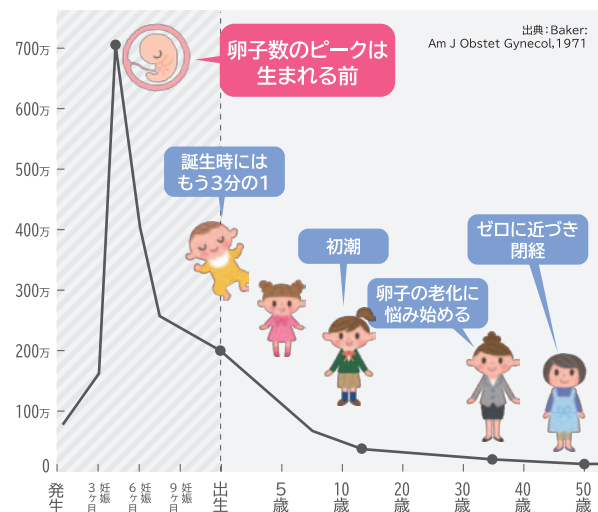


卵子老化について

聞いてびっくり!!

卵子の数のピークは胎児の頃!

卵子の数のピークは胎児の頃、母親のお腹の中にいるときです。出生時には体内に約200万個の原始卵胞をもっていますが、毎月約1,000個ずつ減っていきます。

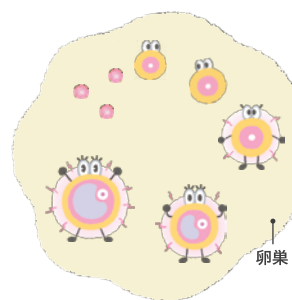


卵巣年齢がわかる!?

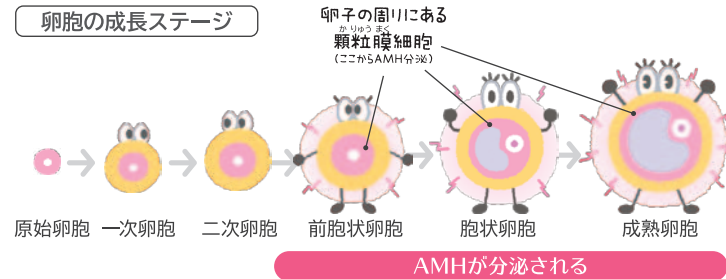
AMH (抗ミュラー管ホルモン) ってなに?

AMH: 抗ミュラー管ホルモンは、卵巣内にある前卵状卵胞の顆粒膜細胞から分泌されるホルモンです。卵巣の中には様々な成長ステージの卵胞があり、その中にはAMHを分泌している卵胞もあれば、AMHが分泌していない卵胞もあります。

卵巣の中には
色々な成長ステージの卵胞がある

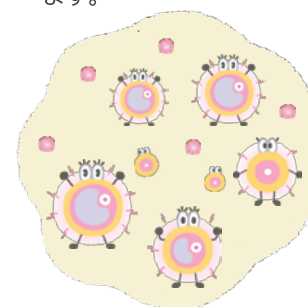


卵胞の成長ステージ



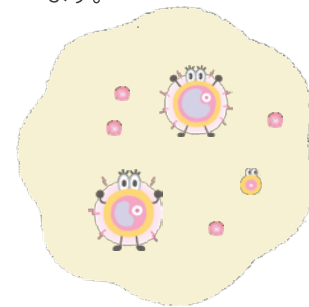
AMHの値が高い

AMHを分泌している卵胞の数が多く、卵胞がたくさんあると予測されます。



AMHの値が低い

AMHを分泌している卵胞の数が少ないため、卵胞の数も少ないと予測されます。



このようにAMHは卵巣の予備能を推測する検査です。それには卵巣内にある卵胞の数が大きく関係していることがわかりますが、多嚢胞性卵巣の有無や、卵胞の成長周期のタイミングによって検査結果が変わってくる場合もあります。値が低下していても妊娠しないというわけではありません。そのことを理解した上で、本当に知る必要があるかよく考えて検査を受けるかどうか決めましょう。

AMH=卵巣年齢といわれるのは
卵子のおおよその数
がわかるからなんだね

